

## 旧書家の筆からの買替え時の操作手順

### 1. バックアップをとる

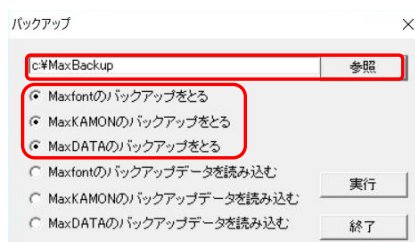
- ① メニュー画面にて、  
【ユーティリティ】をクリックします。



- ② ユーティリティ画面にて、  
【バックアップ】をクリックします。



- ③ バックアップ先を選択し、  
「Maxfont のバックアップをとる」、  
「MaxKAMON」のバックアップをとる」、  
「MaxDATA」のバックアップをとる」、  
にチェックを入れ、【実行】をクリックします。

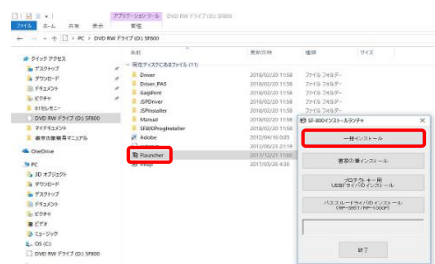


Maxfont = 作成した外字データ  
MaxKAMON = 作成した家紋データ  
MaxDATA = 作成したレイアウトデータ

- ※ 上記フォルダ内に作成したデータがない場合は、一旦フォルダ内にデータを移行するか、もしくはデータをそれぞれコピーして、Cドライブ内の「MaxBackup」フォルダや、パソコンを替える場合はUSBメモリ等に保存して下さい。

## 2. SF-800 をインストールし、データを移行する

- ① SF-800 の CD を入れ、エクスプローラより「Flauncher」をクリックし、画面の指示に従って SF-800 をインストールして下さい。  
※旧ソフトは必要なければアンインストールして下さい。



- ② メニュー画面にて、【ユーティリティ】をクリックします。



- ③ ユーティリティ画面にて、【バックアップ】をクリックします。



- ④ バックアップしたデータを選択し、外字、家紋、レイアウトを個別に読み込みます。

外字を読み込む場合は、

「Maxfont のバックアップデータを読み込む」に、

家紋を読み込む場合は、

「MaxKAMON」のバックアップデータを読み込む」に、

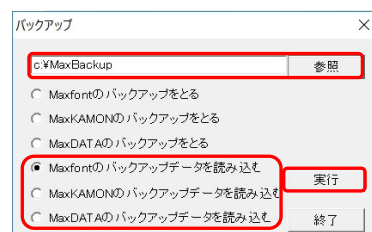
レイアウトを読み込む場合は、

「MaxDATA」のバックアップデータを読み込む」に、

チェックを入れ、【実行】をクリックします。

画面上は反応ありませんが、それぞれのフォルダにデータが格納されます。

読み込みが終了したら、【終了】をクリックします。



【パソコンを替える場合等、バックアップ機能を使わないでデータ移管をする方法】

旧パソコンにある「Maxfont」「MaxKAMON」「MaxDATA」それぞれのフォルダ内のデータを全て USB メモリ等にコピーし、新パソコンの上記フォルダ内に全て貼り付けます。

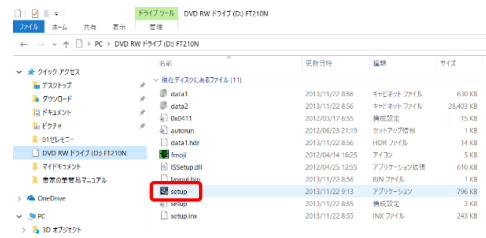
### 3. 書体を登録する

- ① N 書体（田中極太楷書体 N、田中常貴楷書体 N、マックス LB 楷書体 N）をお使いの場合、事前にお客様登録が必要です。SF-700 で登録していても、SF-800 で再度登録する必要があります。

|                   |   |
|-------------------|---|
| 製品名(必須)           | 田中極太楷書体(MFT-210N)                               |
| 製品シリアル番号(必須)      | AB1234567<br>例: AA1234567 (半角でご記入ください)          |
| 書体特記コード(必須)       | abcdefgh<br>(半角でご記入ください)                        |
| 書家の筆製品シリアル番号(必須)  | AB1234567<br>例: AA1234567 (半角でご記入ください)          |
| 書家の筆LSBシリアル番号(必須) | U80   -   123456<br>例: U12 - 34567 (半角でご記入ください) |

※SF-800 のお客様登録後、SF-800 のシリアル番号で登録して下さい

- ② パソコンを替える場合は、新しいパソコンに書体の CD を入れ、エクスプローラより「setup」(アプリケーション) をクリックし、画面の指示に従って書体をインストールして下さい。

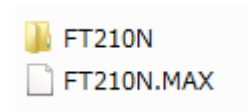


- ③ SF-800 のメニュー画面にて、【環境設定】をクリックし、環境設定画面が開いたら、【書体登録】をクリックします。書体の登録画面で「書体」の選択と、パスワード入力を行い、【OK】をクリックします。



※田中極太楷書体、田中常貴楷書体、マックス LB 楷書体で作成した外字を N 書体で使用する場合は、「Maxfont」フォルダ内の各書体のフォルダにデータをコピーします。

田中極太楷書体 N = 「FT-210N」フォルダ  
 田中常貴楷書体 N = 「FT-211N」フォルダ  
 マックス LB 楷書体 N = 「FT-221N」フォルダ



なお、フォルダは SF-800 で外字を作成するか、「Maxfont」フォルダ内で右クリック→【新規作成】を選択→【フォルダー(F)】をクリックして、上記フォルダ名を入力することで作成できます。

#### 4. レイアウトファイルを SF-800 用に更新する

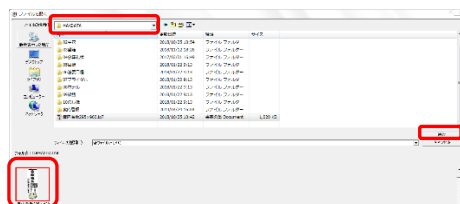
- ① メニュー画面にて、  
【ユーティリティ】をクリックします。



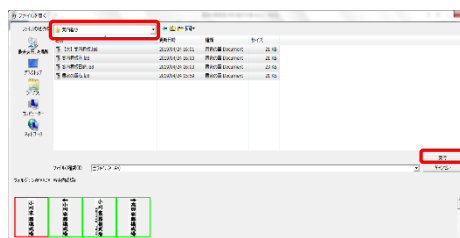
- ② ユーティリティ画面にて、  
レイアウトファイルを1つずつ更新する場合は、  
【ファイルの更新(ファイル単位)】を、  
フォルダ内のレイアウトファイルを全て更新する場合は、  
【ファイルの更新(フォルダ単位)】を、  
クリックします。



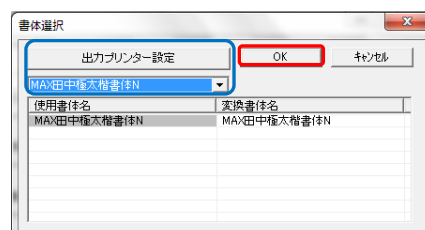
- ③ 【ファイルの更新(ファイル単位)】の場合、  
SF-800 で使用するレイアウトファイルが  
格納されたフォルダを選択し、対象をクリ  
ック後、【実行】をクリックします。



- ④ 【ファイルの更新(フォルダ単位)】の場合、  
SF-800 で使用するレイアウトファイルが  
格納されたフォルダを選択し、【実行】を  
クリックすると対象が全て選択されるので、  
もう1度【実行】をクリックします。



- ④ 書体選択画面が開くので、必要に応じて、  
書体及び出力プリンターを設定し、  
【OK】をクリックします。



レイアウトファイルが更新され、SF-800 のレイアウトファイルとなります。  
拡張子は「la8」となり、旧書家の筆（SF-800 以外）では開けなくなります。

パソコンを替える際、他社製プリンタもしくはマックスサーマルプリンタでラスタドライバを使用している場合は、用紙のユーザー定義サイズの設定を必ず行って下さい。